



Facebook

発行元

障がい者就労継続支援B型事業所  
きほくのもり★ペンタス  
〒436-0341 掛川市倉真830番地  
TEL&FAX 0537-28-0954  
https://kihokupentas.jimdofree.com  
mail:kihokupentas@gmail.com

### 社会見学に千浜・御前崎市高松へ



施設外就労先の「いちたま中村農園」様を訪問し、恒例のいちご狩りをさせて頂きました。生憎の雨でしたが、オーナーの中村様ご夫妻は、慈しむ笑顔でお迎えくださって、毎年受け入れてくださる体験会に感謝

しています。朝から楽しみにしていたメンバーらは目が輝いて、真っ赤に色づいた苺を一口食べ、「美味しいよ!」「超うまっ!」と満面の笑み。その後は、近くの日本茶カフェ「まるよ茶屋」様で、外食のマナーを学ぶランチと、買い物の学びもしました。

### お仕事 布カット100kg、綿繰り作業100kg



セルロースナノファイバープロジェクト関連で、ペンタスには廃棄布のカットの仕事が舞い込んできました。生地により、切りにくいものもあって四苦八苦。この頃では上手に切れるようになりました。「この布見

て!これは象さんに見えるね!」と楽しみながら取り組みます。

昔懐かしの「綿繰り機」を使って、綿の種を取り除きます。ローラーに綿を挟み込みハンドルを回すと綿と種とに分かれます。少しのコツが必要ですが、メンバーらは一人でもできるようになっています。



### 小学生に綿の栽培を教えてあげたよ

～新素材開発プロジェクトに参画～

5月に当事業所のメンバーらは、倉真小学校の全校生徒へ綿栽培の学習支援を行いました。その前段、今年2月に、静岡大学の青木教授の特別授業の機会に恵まれた生徒たち。そこでは「ペンタスで栽培した綿を活用して植木鉢を作るので、その鉢に綿の種を蒔いて栽培して、秋に綿を収穫し、その綿でセルロースファイバー素材をつくる。その素材で文房具等を創作してプレゼントするので、この新素材循環を体験してみないか?」とお話がありました。生徒や学校では、喜んでそのプロジェクトをお引き受けになりました。いよいよ5月にセルロースファイバー素材の植木鉢は、倉真小学校に届けられ、ペンタスからは綿の種を届け当日を迎えました。植え方を説明し、最後の水かけは、ペンタスのメンバーらが実践してお見せしました。(この模様はNHKテレビでも放映されました。)

\* 静岡新聞に掲載された記事



## 成徳達材



残暑お見舞い申し上げます。梅雨の期間が短く、梅雨明けと同時に酷暑。地球の温暖化は進む一方です。国内外の各分野ではSDGsの活動がいよいよ本格化してきました。2030年までの国連で定めた17項目の世界目標。当事業所も市役所のSDGs活動に登録をして、毎年の活動を報告しています。綿の活動が、10粒の種から民話の「わらしべ長者」のように思わぬ展開になって、セルロースナノファイバー研究(植物由来の素材で強く軽い新素材の開発)の大学や企業・行政と共創するチームに加わっています。そのチームプレーは倉真小学校も巻き込むことに。石油由来素材からの脱却、新時代を牽引する新素材開発に関われることは大きな喜びです。



**お仕事** **みんなで！草刈りと草運び！**  
**超たのしい！**

日曜の朝8時、周辺のお宅に申し訳ないな～と思いつつ草刈り機を始動しキャタレント・ジャパン様様の駐車場の草を刈ります。職員と利用者だけではとても終わらないので、その家族と地元の草刈りボランティアさんが協力してくれます。「いつも、ありがとうございます」と、この紙面でもお礼を申し上げます。暑い時期なので毎回汗だくですが、利用者の「楽しいね！」と屈託のない笑顔に毎回支えられています。



**調理実習は、生きることに大切なんだ！**

ペンタスでは台所を改修できたことで、調理実習をしています。障がい者の自立には、料理ができることは大切な力となります。そこで、月曜日には丼物、水曜日にはカレーを作っています。野菜の皮を剥いたり、切ったり、フライパンで食材を炒めたり、ひとつひとつ作業工程を学びながら作っています。「皆さんが美味しいと言ってくると、とても嬉しい」と、メンバーさんらは申します。



**お仕事承ります！**

ペンタスでは、コンビニエンス、製造工場、農福連携等の企業や法人様との委託活動が多いのですが、実は個人様宅のお仕事もお受けしています。寺院や介護施設の窓ふきをはじめ、町内会の除草、個人宅の除草や庭の剪定や網戸張替などなど少しずつ承っています。結構、幅広く活動中です。一人でやるには大変であるが、業者に依頼するまでもないという規模の清掃や除草のご依頼があれば、是非ご相談ください。お声掛けをお待ちしています。



**施設長近況報告**

施設長 伊藤 泰治

暑い夏をどう乗り切るかが、毎年の課題です。ペンタスの作業収入の多くは施設外就労で稼いでいます。工場敷地の草刈りや草集め、工場や個人宅の枝の剪定、コンビニエンスストアや施設の窓ふき、野菜の収穫作業など、屋外でする仕事です。7月～9月は30度を超える日が多く、熱中症の危険は常に伴います。対策は、①休憩をこまめにとり、②水分や塩分補給をする、③作業は午前中に出来るだけ入れ、④90分以内とする、⑤利用者のバイタル測定、⑥体調体力に合わせて柔軟に作業内容を変えるなどしています。

酷暑の今年は、特に35度を超える日は、外仕事を出来るだけ控え、午後の作業の後にレクリエーションを入れて気分転換を図る、朝礼後の暑くなる前のウォーキングやビデオ体操などで利用者の体力をつけることなど配慮して進めています。

**保護者会報告**

今年は7月26日金曜日に保護者会を行いました。毎年7月に行っていたペンタス祭りを一年お休みしたことで、保護者の皆様にお仕事紹介ができる良い機会でした。施設外就労班、室内軽作業班、ビル・コンビニ・その他清掃班、ワタ班などから、メンバーらが順にマイクリレーで説明をしました。日頃の成果を披露出来て、メンバーらも喜んで、また保護者も目を細めて微笑ましくご覧になって、メンバーの成長を感じられたようです。



**会費に感謝**

4月号でお願いいたしました今年度会費納入にご協力賜りまして、誠に有難うございました。皆様に心から御礼申し上げます。善意を有難くお受けし、冷風機整備や椅子の買い足し等、仕事場として良好な環境整備に活用させていただきます。感謝。

**会員募集中**

NPO法人が社会の信頼を得ているかの指標の一つに、会員数があります。言い換えれば会員数増は地域社会から信頼されている証です。今後とも努力して障がい者福祉に励みます

<b>年会費</b>	1. 一般会員	3,000円
	2. 賛助会員	個人 1,000円から
	3. 賛助会員	団体 1万円から